

令和8年度 企画提案型協働事業
関連課チェックシート（アイデア審査用）

提案者名：田んぼに入ろうの会

提案事業名：田んぼでつながる親子ふるさと体験事業

関連課等名：農政課

係等名：振興係

担当者名：古谷、小倉

内線等：377

提案書の内容を確認の上、以下の設問に回答してください。

(1) 市民ニーズはあるか

- 1 市民ニーズは十分ある
- ② ある程度の市民ニーズはある
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまり市民ニーズはない
- 5 全く市民ニーズはない

（具体的理由）

本事業に関する市民ニーズ調査は行っていないが、令和6年度に実施された「印西市こども計画」を策定するためのアンケートでは、「食育などで農業体験ができるイベントがあるとよい」「農業体験など、食育につながるイベントがほしい」「苗植えや田植え体験ができるとよい」といった声が寄せられており、子どもや子育て世帯において、一定の市民ニーズがあると認識している。また、農政課では園児や児童を対象としたミニトマトやサツマイモの栽培体験を実施しており、この取組には毎年多くの学校から応募をいただいていることから、農業体験の関心も高いと受け止めている。

(2) 地域課題の解決につながる事が期待できるか

- 1 十分期待できる
- ② ある程度期待できる
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまり期待できない
- 5 期待できない

（具体的理由）

提案は、子どもや子育て世帯が地域農業や自然環境に触れる機会の減少、地域とのつながりの希薄化、農業の担い手不足といった地域課題に対応するため、親子で参加できる農業体験や学習の機会を提供する内容となっている。これにより、参加者が地域への愛着や親しみを深め、地域農業への理解を高めることが期待される。

(3)市の基本計画に掲げる施策や実施計画などを推進する上で、有効か

- 1 非常に有効である
- ② ある程度有効である
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまり有効ではない
- 5 全く有効ではない

(具体的理由)

提案は、親子で農作業を体験しながら、地域農業や農地の大切さへの理解を深めてもらうことを目的としている。また、印西市第2次基本計画の施策3-1「未来へつながる農業」の考え方にも沿った内容となっている。

印西市では、農業従事者の高齢化や担い手不足、遊休農地の増加などが課題となる中で、地域の水田を活用する提案は、農業の魅力を知ってもらうとともに、農地を地域の大切な資源として生かす取組である。さらに、親子で農作業を体験することで農業をより身近に感じるきっかけとなり、地域農業への関心を深めてもらうことにもつながると考える。

(4)上記の項目を踏まえて、最終的に市の事業として実施できる可能性があるか。 どちらの場合でも課題や問題点について、具体的に記入してください。

- ① 市の事業として、実施できる可能性がある
- 2 市の事業として、実施不可能



(課題や問題点)

提案団体は、地域の農業や自然環境に関わってきた実績があり、農地や農機具を使った体験活動についての知識や経験、実施できる体制を備えているため、安定した運営が期待できる。提案内容も、田植え・草取り・稲刈りといった農作業だけでなく、座談会や発表会も取り入れ、参加者が農業や自然、地域とのつながりを学べる内容となっている。さらに、市が広報や公共施設の利用調整を担うことで、事業の公共性や信頼性も高まるため、市と提案団体が協力して実施することが有効と考える。

今後の課題としては、親子が農作業を体験しながら地域農業に関心や親しみを持てるよう、参加しやすい仕組みを引き続き整えていく必要がある。また、初年度は、申込状況やキャンセルの傾向、実際の需要、運営上の課題を把握する期間とし、参加者数や利用者の属性などを把握した上で、その結果を踏まえ、提案団体と連携しながら次年度以降の事業内容を必要に応じて見直していく必要があると考える。

令和8年度 企画提案型協働事業
関連課チェックシート（アイデア審査用）

提案者名：一般社団法人SODO

提案事業名：里山の水循環と生物多様性の保全及び地域活性化のための官民連携事業

関連課等名：環境保全課
係等名：政策推進係
担当者名：浅井、田口
内線等：366

提案書の内容を確認の上、以下の設問に回答してください。

(1) 市民ニーズはあるか

- ☒ 1 市民ニーズは十分ある
- ☐ 2 ある程度の市民ニーズはある
- ☐ 3 どちらとも言えない
- ☐ 4 あまり市民ニーズはない
- ☐ 5 全く市民ニーズはない

（具体的理由）

里山の保全・活用に係る市内で活動する複数の市民活動団体間の連携の促進を図ることができ、これまで各地域ごとに活動していた団体の市内全域における一体的な保全活動への取り組みが可能となるなど、市民活動団体（市民）のニーズはあると考えられる。

(2) 地域課題の解決につながる事が期待できるか

- ☒ 1 十分期待できる
- ☐ 2 ある程度期待できる
- ☐ 3 どちらとも言えない
- ☐ 4 あまり期待できない
- ☐ 5 期待できない

（具体的理由）

官民連携事業により印西市の里山環境を良好に保つことで、グリーンインフラとしての自然環境を持続的に活用する仕組みを構築できれば、地域住民や企業が豊かな自然環境の恵みを享受し続けることに大きく寄与することが期待できると考えます。

(3)市の基本計画に掲げる施策や実施計画などを推進する上で、有効か

- ① 非常に有効である
- 2 ある程度有効である
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまり有効ではない
- 5 全く有効ではない

(具体的理由)

市の基本計画の中でも下記の項目に対して有効であると考えられます。

- ・印西市総合計画(施策:自然との共生の実現)
- ・第3次印西市環境基本計画(重点的な取組:自然の力を活かそう!グリーンインフラ大作戦!)

(4)上記の項目を踏まえて、最終的に市の事業として実施できる可能性があるか。 どちらの場合でも課題や問題点について、具体的に記入してください。

- ① 市の事業として、実施できる可能性がある
- 2 市の事業として、実施不可能



(課題や問題点)

・これまで、市の所有地における里山での保全活動を実施してきましたが、今後は、民有地も含めた印西市全域での取組みを進めるに当たっては土地所有者や市民活動団体との調整・連携を図るための合意形成が必要となるほか、農業振興や森林保全等との調整も必要となります。
そのため、環境保全課のみならず、関係各課との連携・調整が不可欠です。
本事業は、短期間で実施できるものではないため、継続的に取り組んで行くことが望ましいと考えられます。

令和8年度 企画提案型協働事業
関連課チェックシート（アイデア審査用）

提案者名：特定非営利活動法人 Shake Hands Japan

提案事業名：＃私たちの保健室～みんなで繋がり合える印西市を目指して～

関連課等名：市民活動推進課
係等名：男女共同参画係
担当者名：千葉井 裕子
内線等：36-4174

提案書の内容を確認の上、以下の設問に回答してください。

(1) 市民ニーズはあるか

- 1 市民ニーズは十分ある
- ☒ 2 ある程度の市民ニーズはある
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまり市民ニーズはない
- 5 全く市民ニーズはない

性や妊娠に関する知識や情報の不足により、望まない妊娠や性感染症などが問題視されていることから、性に関する正しい情報を提供、発信していく必要がある。また、性に関する疑問や悩みは家族や友達など身近な人ほど相談しにくいという傾向がある。性に関する誤った情報が氾濫している現代において、正しい情報を得る機会や相談できる場所があるというのはニーズがあると考えます。

(2) 地域課題の解決につながる事が期待できるか

- 1 十分期待できる
- ☒ 2 ある程度期待できる
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまり期待できない
- 5 期待できない

性と健康に関する悩みは、誰にでも起こりうることでありますが、誰にも相談できず孤立してしまうことが少なくありません。フェムケアをテーマにしたイベントや相談窓口を地域に設けることで、多様な健康課題について正しい知識を得られる場が生まれます。また、専門家や同じ悩みを持つ人と直接対話することで、個人の心身のケアだけでなく、地域全体で性や健康に関する理解を深めることができ、誰もが自分らしく安心して暮らせるまちづくりへと繋がっていくものと考えます。

(3)市の基本計画に掲げる施策や実施計画などを推進する上で、有効か

- 1 非常に有効である
- ② ある程度有効である
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまり有効ではない
- 5 全く有効ではない

第4次印西市男女共同参画プランの中で、具体的な施策として掲げている「いのちと性に関する教育の充実」に該当する事業であることから、市の施策を推進する上で有効であると考えます。

(4)上記の項目を踏まえて、最終的に市の事業として実施できる可能性があるか。
どちらの場合でも課題や問題点について、具体的に記入してください。

- ① 市の事業として、実施できる可能性がある
- 2 市の事業として、実施不可能



相談事業のサテライト拠点の新設や、非対面相談の具体的な方法や相談支援体制についてはよく話し合う必要がある。(団体が独自の取組として現在実施している事業と混同している部分があるように思えるため。)